

2019年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年2月6日

上場会社名 スズデン株式会社

上場取引所

東

コード番号 7480 URL https://www.suzuden.co.jp/

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 酒井 篤史

問合せ先責任者 (役職名) i クリエイト部長

(氏名) 安岳 宗吉 TEL 03-6910-6801

四半期報告書提出予定日 2019年2月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日~2018年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高 営業利益		経常利益親会		親会社株主に 半期純:			
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	36,630	0.1	1,224	4.6	1,421	3.2	864	5.2
2018年3月期第3四半期	36,609	22.0	1,170	101.1	1,377	78.5	912	86.4

(注)包括利益 2019年3月期第3四半期 760百万円 (21.7%) 2018年3月期第3四半期 971百万円 (98.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	62.26	62.23
2018年3月期第3四半期	65.93	65.71

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2019年3月期第3四半期	28,545	16,609	58.2	1,194.85
2018年3月期	29,827	16,641	55.8	1,200.14

(参考)自己資本 2019年3月期第3四半期 16,609百万円 2018年3月期 16,638百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	
2018年3月期		10.00		48.00	58.00	
2019年3月期		10.00				
2019年3月期(予想)				110.00	120.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2019年3月期(予想)期末配当金の内訳 普通配当40円00銭 特別配当70円00銭 配当予想につきましては、2019年1月21日に公表いたしました「配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2019年 3月期の連結業績予想(2018年 4月 1日~2019年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	川益	経常和	引益	親会社株主 当期純		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	48,200	3.2	1,340	22.8	1,660	17.2	1,210	7.6	87.25

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

2019年3月期3Q	14,652,600 株	2018年3月期	14,652,600 株
2019年3月期3Q	752,013 株	2018年3月期	788,513 株
2019年3月期3Q	13,888,252 株	2018年3月期3Q	13,837,359 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大き〈異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報
(1) 経営成績に関する説明
(2) 財政状態に関する説明
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記
(1) 四半期連結貸借対照表
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)9
(重要な後発事象)9
3. その他
什入及び販売の状況

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2018年4月1日~2018年12月31日)における当社グループを取り巻く景況は、米中貿易摩擦などに伴う国内外景気の不確実性が高まり、先行きは不透明な状況であります。

当社グループの主力販売先である電気機器・電子部品・産業機械業界では、人手不足対策や生産性向上に伴う自動化・省力化の設備投資需要は継続しているものの、中国景気の減速などにより鈍化傾向にあります。特にデータセンター向け投資やスマートフォン市場の需要低迷による半導体関連業界の設備投資計画が減速し、半導体製造装置関連の主要顧客において装置の生産調整が続いており、その結果、当第3四半期連結会計期間(2018年10月1日~2018年12月31日)の売上高は前年を6.1%下回りました。

こうした環境のもと、当社グループは「もの造りサポーティングカンパニー」として、顧客重視の営業活動による 顧客ニーズに直結した提案営業や業務の合理化・改善を推進し品質向上に努めてまいりました。

以上の施策を実施することにより収益の確保に努めた結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は366億30百万円(前年同四半期比0.1%増)、営業利益は12億24百万円(前同四半期比4.6%増)、経常利益は14億21百万円(前年同四半期比3.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億64百万円(前年同四半期比5.2%減)と前年同四半期に比べ増収減益となりました。

また、当社グループの商品分野別の売上高につきましては、次のとおりであります。

① FA機器分野

メカトロ機器、センサー、表示機器等が増加したものの、温度調節器、空圧機器等が減少し、売上高は210億29百万円(前年同四半期比1.0%減)となりました。

② 情報·通信機器分野

ルーター、OA機器等が増加し、売上高は37億73百万円(前年同四半期比17.7%増)となりました。

③ 電子・デバイス機器分野

FPC、コンデンサー等が増加したものの、電池関連商品、LED等が減少し、売上高は39億1百万円(前年同四半期比3.9%減)となりました。

④ 電設資材分野

受変電設備、配線ダクト等が増加したものの、通信音響機器、工場設備用品等が減少し、売上高は79億26百万円(前年同四半期比2.3%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態の状況については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値で前連結会計年度との比較・分析を行っております。

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて12億81百万円減少し、285億45百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて11億48百万円減少し、202億94百万円となりました。

これは主に、商品の増加5億円、現金及び預金の減少1億70百万円、受取手形及び売掛金の減少10億17百万円、電子記録債権の減少1億46百万円、有価証券の減少1億99百万円によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1億33百万円減少し、82億50百万円となりました。

これは主に、建物等の減損損失26百万円の計上、土地の減損損失89百万円の計上によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて12億49百万円減少し、119億36百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて11億98百万円減少し、91億22百万円となりました。

これは主に、支払手形及び買掛金の減少4億28百万円、電子記録債務の減少2億76百万円、未払法人税等の減少4億68百万円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて51百万円減少し、28億14百万円となりました。

これは主に、長期借入金の減少98百万円によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて32百万円減少し、166億9百万円となりました。

これは主に、当第3四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益の計上8億64百万円、未払配当金の支払8億11百万円によるものであります。なお、自己資本比率は58.2%となりました。

② キャッシュ・フローの状況の分析

当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末から 3億70百万円減少し、32億36百万円となりました。当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、資金は8億25百万円の増加となりました。(前年同四半期における資金は4億38百万円の 増加)

これは主に、税金等調整前四半期純利益13億13百万円、法人税等の支払額8億24百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、資金は2億76百万円の減少となりました。(前年同四半期における資金は77百万円の減少)

これは主に、有形固定資産の取得による支出84百万円、敷金及び保証金の差入による支出1億85百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、資金は9億13百万円の減少となりました。(前年同四半期における資金は5億37百万円の減少)

これは主に、長期借入れによる収入10億円、長期借入金の返済による支出11億6百万円、配当金の支払額8億11百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期通期の業績予想については、2019年1月21日に「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました予想数値から修正はありません。

なお、上記に記載した業績予想等は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績等は様々な要因により変動する場合があります。今後、何らかの変化がある場合には、適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3, 428, 815	3, 257, 948
受取手形及び売掛金	12, 420, 396	11, 402, 919
電子記録債権	2, 752, 039	2, 605, 578
有価証券	199, 994	_
商品	2, 301, 014	2, 801, 649
その他	343, 836	229, 345
貸倒引当金	△3, 008	$\triangle 2,785$
流動資産合計	21, 443, 088	20, 294, 655
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3, 295, 795	3, 220, 810
土地	3, 911, 613	3, 822, 453
その他(純額)	110, 517	110, 495
有形固定資産合計	7, 317, 925	7, 153, 759
無形固定資産	95, 354	77, 302
投資その他の資産		
その他	992, 942	1, 059, 031
貸倒引当金	$\triangle 22, 145$	△39, 423
投資その他の資産合計	970, 797	1, 019, 607
固定資産合計	8, 384, 077	8, 250, 669
資産合計	29, 827, 165	28, 545, 324
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4, 641, 633	4, 212, 847
電子記録債務	2, 811, 232	2, 534, 528
短期借入金	1, 216, 045	1, 208, 047
未払法人税等	503, 162	34, 403
賞与引当金	300, 549	164, 067
役員賞与引当金	126, 000	73, 500
その他	721, 669	894, 808
流動負債合計	10, 320, 293	9, 122, 201
固定負債		
長期借入金	1, 610, 785	1, 512, 285
役員株式給付引当金	20, 695	26, 394
退職給付に係る負債	1, 051, 842	1, 051, 945
その他	182, 065	223, 438
固定負債合計	2, 865, 389	2, 814, 064
負債合計	13, 185, 682	11, 936, 266

(単	壮		7	_	Ш	1
1 =	11/	-	\neg		ш	,

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 819, 230	1, 819, 230
資本剰余金	1, 527, 493	1, 527, 493
利益剰余金	13, 832, 506	13, 875, 719
自己株式	△680, 416	△649, 313
株主資本合計	16, 498, 813	16, 573, 129
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	98, 915	15, 811
為替換算調整勘定	28, 306	16, 923
退職給付に係る調整累計額	12,773	3, 193
その他の包括利益累計額合計	139, 995	35, 929
新株予約権	2, 673	_
純資産合計	16, 641, 482	16, 609, 058
負債純資産合計	29, 827, 165	28, 545, 324

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

		(単位:千円)
	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間
	(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
売上高	<u>主 2017年12月31日)</u> 36, 609, 692	<u> 主 2016年12月31日)</u> 36,630,718
売上原価	31, 338, 048	31, 323, 834
売上総利益	5, 271, 643	5, 306, 883
販売費及び一般管理費	0, 211, 043	5, 500, 665
荷造運搬費	390, 255	419, 151
給料手当及び賞与	1, 832, 895	1, 865, 266
株式報酬費用	10, 162	5, 699
法定福利費	296, 325	281, 346
退職給付費用	102, 986	
		102, 965
賃借料 減価償却費	170, 807	182, 491
	172, 716	158, 344
賞与引当金繰入額	186, 515	164, 571
役員賞与引当金繰入額	94, 125	73, 500
その他	844, 021	828, 670
販売費及び一般管理費合計	4, 100, 809	4, 082, 005
営業利益	1, 170, 834	1, 224, 878
営業外収益	054	205
受取利息	851	897
受取配当金	10, 806	12, 982
仕入割引	195, 230	185, 758
為替差益	_	2, 841
その他	40, 318	48, 557
営業外収益合計	247, 206	251, 036
営業外費用		
支払利息	9, 376	7, 991
手形売却損	7, 819	7, 451
売上割引	9, 876	7, 295
為替差損	531	_
減価償却費	11, 144	10, 151
貸倒引当金繰入額	_	18, 362
その他	1, 640	2, 805
営業外費用合計	40, 389	54, 058
経常利益	1, 377, 650	1, 421, 856
特別利益		
投資有価証券売却益	_	6, 691
新株予約権戻入益	<u> </u>	832
特別利益合計	<u> </u>	7, 524
特別損失		
固定資産除却損	421	117
投資有価証券売却損	5	_
減損損失	_	115, 621
特別損失合計	427	115, 738
税金等調整前四半期純利益	1, 377, 223	1, 313, 641
法人税、住民税及び事業税	412, 120	380, 467
法人税等調整額	52, 807	68, 446
法人税等合計	464, 928	448, 914
四半期純利益	912, 295	864, 727
非支配株主に帰属する四半期純利益		_
親会社株主に帰属する四半期純利益	912, 295	864, 727

四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間

		(単位:千円)_
	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	912, 295	864, 727
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	66, 018	△83, 103
為替換算調整勘定	2, 981	△11, 383
退職給付に係る調整額	△9, 472	△9, 579
その他の包括利益合計	59, 526	△104, 066
四半期包括利益	971, 822	760, 660
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	971, 822	760, 660
非支配株主に係る四半期包括利益	<u> </u>	

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

		(単位:千円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	± 201. 12,101 H	<u> </u>
税金等調整前四半期純利益	1, 377, 223	1, 313, 641
減価償却費	183, 860	168, 496
減損損失		115, 621
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△55, 569	△136, 482
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	24, 125	△52, 500
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	9, 764	5, 699
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	3, 749	103
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△7, 216	17, 054
受取利息及び受取配当金	△11, 657	△13, 879
支払利息	9, 376	7, 991
投資有価証券売却損益(△は益)	5	△6, 691
売上債権の増減額(△は増加)	$\triangle 1,031,166$	1, 160, 720
たな卸資産の増減額(△は増加)	△545, 369	$\triangle 502, 454$
仕入債務の増減額(△は減少)	664, 634	△703, 437
その他	423, 737	270, 927
小計	1, 045, 498	1, 644, 810
利息及び配当金の受取額	11, 764	13, 560
利息の支払額	△9, 212	$\triangle 7,950$
法人税等の支払額	△609, 896	△824, 727
営業活動によるキャッシュ・フロー	438, 155	825, 693
投資活動によるキャッシュ・フロー	,	,
有形固定資産の取得による支出	△19, 209	△84, 080
無形固定資産の取得による支出	△27, 920	
投資有価証券の取得による支出	\triangle 32, 119	△22, 113
投資有価証券の売却による収入	2, 580	11, 120
敷金及び保証金の差入による支出	△3, 129	△185, 196
敷金及び保証金の回収による収入	2, 234	3, 615
定期預金の払戻による収入	3,000	3,000
定期預金の預入による支出	△3,000	△3,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△77, 563	△276, 656
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,000,000	1, 000, 000
長期借入金の返済による支出	△887, 396	$\triangle 1, 106, 326$
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△32, 504	△14, 636
配当金の支払額	△628, 060	△811, 743
新株予約権の行使による株式の発行による収入	10, 680	19, 491
その他	△72	△165
財務活動によるキャッシュ・フロー		△913, 380
現金及び現金同等物に係る換算差額	1, 967	△6, 518
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△174, 794	△370, 861
現金及び現金同等物の期首残高	3, 167, 689	3, 607, 810
現金及び現金同等物の四半期末残高	2, 992, 895	3, 236, 948

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(重要な後発事象)

固定資産の譲渡

当社は、2018年9月26日開催の取締役会において、固定資産の譲渡を行うことを決議し、同年9月28日に譲渡 契約を締結しました。

① 譲渡の理由

経営資源の有効活用による資産効率化の促進及びBCM、BCPの強化による防災対策を充実させるため土地、建物を売却することといたしました。

② 譲渡資産の内容

資産の内容及び所在地	資産の名称
東京都文京区湯島二丁目2番2号	本社ビル
土地 (643.75 m²) ・建物 (2,990.89 m²)	4-11 E /V

③ 譲渡価額及び帳簿価額

譲渡価額、帳簿価額につきましては、譲渡先との守秘義務により公表を控えさせていただきます。

④ 譲渡先の概要

譲渡先につきましては、譲渡先との取り決めにより公表を控えさせていただきます。 なお、譲渡先と当社の間には、資本関係、人的関係、取引関係はありません。

⑤ 譲渡の日程

2018年9月28日 契約締結日

2019年3月13日 物件引渡し

※第2四半期報告書では2019年6月28日に引渡予定となっておりましたが、引渡日を2019年3月13日に変更する旨の覚書を2019年1月18日に締結いたしました。

⑥ 当該事象の損益に及ぼす影響額

固定資産の譲渡に伴い、2019年3月期第4四半期の特別利益に約3億円を計上する予定であります。

3. その他

仕入及び販売の状況

(1)仕入実績 (単位:千円)

品目名	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	前年同期比(%)
FA機器	19, 031, 986	-1.0
情報・通信機器	3, 189, 485	15. 5
電子・デバイス機器	3, 285, 435	-5. 1
電設資材	6, 319, 761	-1.9
合計	31, 826, 668	-0.2

- (注) 1 記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。
 - 2 上記金額には消費税等は含まれておりません。

(2)販売実績 (単位:千円)

品目名	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	前年同期比(%)
FA機器	21, 029, 670	-1.0
情報・通信機器	3, 773, 530	17.7
電子・デバイス機器	3, 901, 035	-3.9
電設資材	7, 926, 481	-2.3
合計	36, 630, 718	0.1

- (注) 1 記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。
 - 2 上記金額には消費税等は含まれておりません。